

別表 生涯研修制度の単位の認定基準

認定要件区分	内容例		単位	備考	
(1) 認証された研修	①認証研修	研修会	認証された単位	認定社会福祉士制度の基準による	
		大学院	認証された単位	認定社会福祉士制度の基準による 大学院の卒業ではなく、履修した科目が認証されていること	
	②制度研修 (社会福祉士を基礎資格とするもの)	実習指導者研修等	認証された単位	認定社会福祉士制度の基準による 社会福祉士実習指導者講習会は1単位	
	③スーパービジョン実績	スーパーバイザー	認証された単位	認定社会福祉士制度の基準による	
		スーパーバイザー	認証された単位	認定社会福祉士制度の基準による	
(2) 生涯研修制度独自の研修・実績	①認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修（ソーシャルワークに関するものに限る）	研修の修了	15時間＝1単位	日本社会福祉士会が配信するeラーニングを含む	
		②研修講師 (ソーシャルワークに関するものに限る)	研修の講義・演習（主担当）	15時間＝1単位	7.5時間＝0.5単位。時間数は、複数研修の積算時間でよい ※認定社会福祉士認証・認定機構で定める教育実績の研修講師を含む
			研修の演習ファシリテーター	30時間＝1単位	
			大学・大学院等の講師（非常勤、相談援助実習指導を含む）	15時間＝1単位	
	③論文等執筆／学会等での実践報告	本会	1回＝5単位	社会福祉士会発行の論文等とは「論文」、「研究ノート」、「実践報告」を指す。 ブロックの区分は、生涯研修制度施行規程第1条3項に基づく	
		ブロック社会福祉士会 都道府県社会福祉士会	1回＝3単位		
		その他、ソーシャルワークに関する学会	1回＝3単位		
	④学会への参加（ソーシャルワークに関するものに限る）	本会	1回＝2単位		

認定要件区分	内容例		単位	備考
	のに限る)	ブロック社会福祉士会 都道府県社会福祉士会	1回=1単位	
		その他、ソーシャルワークに関する学会	1回=1単位	
	⑤社会福祉士会に関する活動への参加	会の運営	1年間=1単位	理事、委員会委員など
		相談会 など	15時間=1単位	時間数は複数回の積算でよい 雇用など業務は除く
		災害支援	15時間=1単位	職務の場合は除く 活動時間のみ（移動時間等は除く）
	⑥その他、本会が認めた研修・活動	(公財)社会福祉振興・試験センターが助成する海外研修	本会が認めた単位	(公財)社会福祉振興・試験センター実施の「海外研修・調査」 1回=2単位